

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		上村山村文化資源保存伝習施設管理運営事業			課名	美術博物館	事業No.	312	
					会計	一般会計			
					事業区分	経常	実施区分	継続	
					開始	H9	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす					
	分野別計画	第2次飯田市教育振興基本計画							
		飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン							
法令・例規等	地方自治法								
	飯田市上村山村文化資源保存伝習施設条例								
事業目的		対象	上村山村文化資源保存伝習施設（まつり伝承館天伯、ねぎや）						
		意図	施設の適切な維持管理と文化資源の展示及び保存を行う						

2 事業内容

2年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	・まつり伝承館「天伯」、及び併設する「ねぎや」の管理運営を指定管理者により行いました。 ・遠山地域に伝わる霜月祭りや山村の昔の暮らしを展示紹介を行いました。 ・施設の多目的利用として、指定管理者や地元まちづくり委員会、公民館との協働により地域振興に繋がる体験プログラムなどの会場としての活用を提案しました。			保険料（建物共済）				21			
				指定管理業務委託料				2,276			
				その他の経費				0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	展示月数		月	12	10	12	9	12	12	12	8
	施設利用者数		人	1,200	1,053	1,200	1,033	1,200	859	1,200	607
2年度 決算 (千円)	予算額		2,353	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		2,297								
	財源の 状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		2,297									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	13	1	2,353	2,297	上村山村文化資源保存伝習施設費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・新型コロナウイルス感染症等の影響により約4カ月間休館となり、準備を進めた体験プログラムの実施にも影響がありました。 ・展示内容も長期間変更されておらず施設を有効に活用した展示が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・指定管理者やまちづくり委員会等と連携した地域振興にも繋がる施設の利用を図ります。							
次年度に向けての取り組み		・展示内容の見直しを行い、来館者への魅力的な情報発信に繋がります。 ・引き続き施設の多目的な利用にも取り組みます。							